研究課題番号	1MF-2302
研究課題名	農用地における被覆肥料由来マイクロプラスチックの排出実態の全容解明
研究実施期間	令和5年度～令和7年度
研究機関名	石川県立大学
研究代表者名	勝見 尚也

1. 評価結果

評価ランク：A

2. 委員の指摘及び提言概要

水田等農地で使用されている被覆肥料殻由来のマイクロプラスチック（MP）を対象に、MPの種別同定法の開発と野外調査に取り組まれた。具体的には、4種類のマーカー分子や添加物に着目したMP種の同定法の検討、水田の排水構造・水管理・気象状況などが被覆殻の排出量に及ぼす影響、河川断面における流出被覆殻の濃度分布、水田内に蓄積する残存被膜殻の実態についての調査研究が進められた。今後の研究展開の土台となる貴重な成果を多数上げられており、当初目的・目標は十分達成できるものと見込まれる。研究後半では、学術原著論文の一層の発出のほか、本研究成果を全国展開する場合のまとめ方などにも考慮して研究進捗されることが期待される。